



名立まちづくり協議会 会報

2022年4月25日発行

まち協だより

No.24 【春爛漫号】



今か今かと待ちわびた桜でしたが、開花したかと思う間もなく、連日の20℃超で一気に満開となりました。名立のあちこちにも決してよそに負けない桜名所があると思っていますが、その一つが旧下名立小学校跡地の桜です。

明治5年(1872年)に発布された学制に従い、杉野瀬村の龍昌寺を仮校舎に名立谷(当時)で最初に設置された小学校が杉野瀬校でした。その後、明治23年(1890年)の小学校令の改正と町村制の施行により村立下名立尋常小学校と改称されて以降、約130年が経過していますが、現存している木造校舎は昭和32年(1957年)に建てられたものです。(史料は「名立町史」から引用)



この校舎脇の桜がいつ植えられたものかはわかりませんが、この間、悲惨なできごともありましたが、きっと多くの子どもたちの、そして地域の人たちの桜への慈しみの心が今もこんなにきれいな花を咲かせてくれているのでしょうね。

《ピカピカの14人!》

こうして学制発布からちょうど150年となる今年、宝田小学校に14人が入学しました。

コロナ禍や先行き不透明な世界情勢に加え、人口減少・少子高齢化、地域振興・活性化など地域課題もありますが、14人の28の瞳には今なにが映っているのでしょうか？

14人が元気に育っていけるまちづくりを進めていきましょう。



宝田小学校ホームページより

《夢プロレポート⑦》

10月30日予定の「なだち再発見・演劇プロジェクト『夢輝いて!』」(名立地区公民館連携事業)の上演に向けた練習もいよいよ立ち稽古に入っています。



とはいえ、まだ片手に持った台本に目を落としながらの稽古ですが、演出の石井浩順さんからはときどき「ちょっと待って…」 「ここは…」というような声がかかります。

現在、キャストとスタッフを合わせ総勢31人ですが、年代別には一般20人、高校生3人、中学生1人、小学生7人の混合部隊です。演劇経験者も1/3ほどで、これからちょうど半年後の上演までまだ長い道のりですが、きっと素敵な舞台を見せてもらえるものと期待しています。

《健康ウォーキング事業～これからもどうぞ！～》

3月中旬から開始した健康ウォーキング事業は当初3月末までの予定でしたが、4月以降の利用希望が寄せられたことから、再度、名立区総合事務所及び名立地区公民館と協議した結果、引き続き体育館の利用承認をいただきましたので、利用希望の方は当会までお知らせください。

なお、これまでの利用実績は3月は3回7人、4月(14日時点)は4回4人です。



- ・利用時間…平日 9:00～17:00(*ただし、体育館の利用申請が提出されている日時は使用できません)
- ・利用者…名立区在住の成人(*ただし、18歳未満の利用は保護者同伴をお願いします)
- ・利用料…利用料は不要です
- ・利用方法…体育館ではウォーキングに限定し、その他の利用はできません

《外出支援～花も団子も…～》



毎月1回実施している外出支援は買い物のほか、季節ごとの景色や行事なども楽しんでいただいでいて、今月はもちろんのお花見です。

幸いこの日はぽかぽか陽気の“観桜会日和”でしたが、高田城址公園の桜は車中から「きれい！きれい！」と楽しんでいただき、買い物後の五智国分寺では駐車場からがんばって少し歩いていただきました。

五智国分寺といえば三重塔で、三重塔といえば「名立が生んだ明治期の名工」の江崎長三郎(1831～1902)が建て

たことでもよく知られています。

本堂でお参りした後、境内の桜と三重塔を眺めながら“お団子タイム”にしました。

今年度も車の運転ができない方や公共交通機関の利用が困難な方で外出支援を利用されたい方は当会までお問い合わせください。

《令和4年度名立まちづくり協議会の取り組みについて》

当会の今年度の取り組みについては、4月28日開催の総会でご審議いただいた後、来月発行のまち協だよりでお知らせします。

【編集・発行】 名立まちづくり協議会 会長 三浦 元二
上越市名立区名立大町 200-1(名立地区公民館内)
担当:金子 僚子、石井 三千代
☎:025-537-2182 FAX:025-546-7041
✉: matikyo-nadati@bz04.plala.or.jp
ホームページ URL: nagatatsu.com



まち協 HP